

平成20年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール大会

第61回全国高等学校バスケットボール選手権大会

平成20年8月1日(金) 四回戦

Nコート 第3試合 本庄総合公園体育館(シルクドーム)

彩夏到来 08 埼玉総体



チームA		18 - 10 13 - 11 9 - 16 3 - 15	52	チームB 土浦日本大学 茨城
常葉学園 静岡	43			

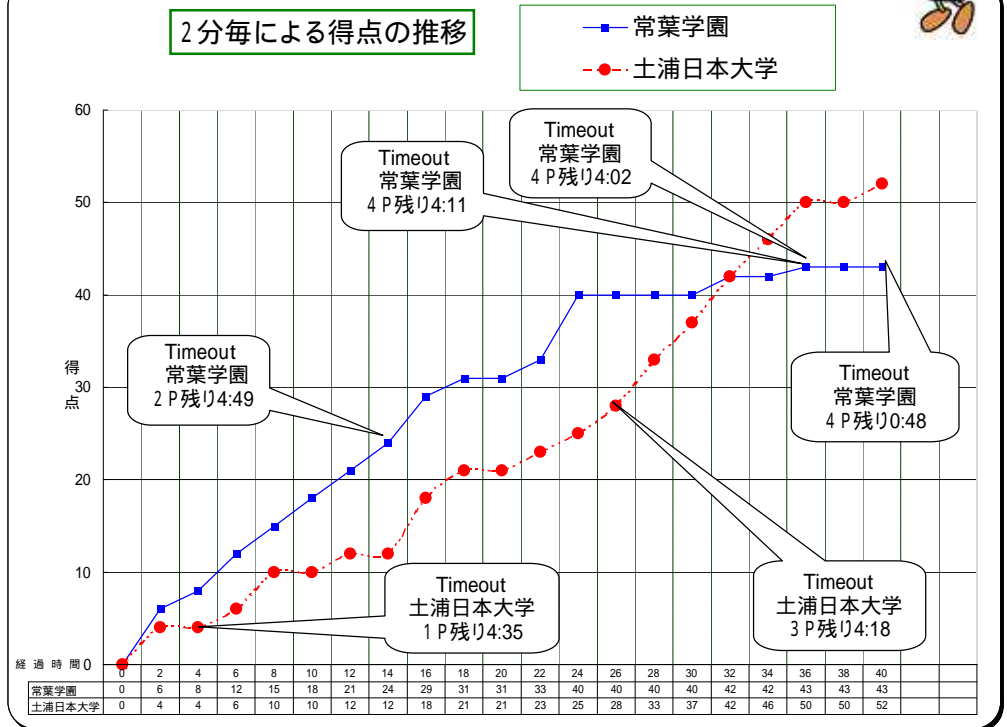
常葉学園

番号	氏名	出場	得点	3P		2P		FT		反則	リバウンド		TO	ST	AS	BS	出場時間 単位:分
				成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	風間 緑	X	12	2	7	3	8	0	0	3	0	3	3	2	4	0	40
5	西野 いずみ	X	19	2	9	5	15	3	6	0	5	7	3	6	3	0	40
6	松村 圭織	/	3	1	1	0	1	0	2	1	0	4	3	1	0	0	15
7	りゅう 虹	X	3	1	4	0	7	0	0	4	0	4	0	3	1	1	30
8	小杉 あずさ		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
9	小林 理央		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
10	本目 紗和子		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
11	坂元 美沙季	X	6	2	3	0	3	0	0	1	0	3	2	0	1	0	18
12	入澤 唯加		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
13	佐野 あずか	X	0	0	0	0	5	0	0	2	1	6	3	1	0	0	40
14	錦織 静花	/	0	0	0	0	3	0	0	4	1	1	0	0	0	0	17
15	原 佑理子		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
コーチ	小前 宏史									0	2	2	1				
出場: ×は先発、/は出場			43	8	24	8	42	3	8	15	9	30	15	13	9	1	200
確率				33.3%		19.0%		37.5%									
											計	39					

土浦日本大学

番号	氏名	出場	得点	3P		2P		FT		反則	リバウンド		TO	ST	AS	BS	出場時間 単位:分
				成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	山田 祥子		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
5	橋本 千恵	/	6	0	1	3	7	0	2	1	4	5	2	1	0	1	26
6	小沼 めぐみ	X	20	0	0	8	15	4	4	3	5	9	4	2	1	1	40
7	淀野 潮里	X	15	0	2	6	18	3	4	1	0	6	5	2	1	3	40
8	君山 舞夕奈	X	4	0	4	2	8	0	0	4	2	5	1	0	0	1	40
9	近内 郁実	X	2	0	3	1	6	0	0	2	5	6	4	2	2	0	37
10	飯田 朋美		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
11	高嶋 夏美	/	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
12	西川 恵		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
13	谷村 咲姫	X	5	0	0	1	4	3	4	2	2	3	1	1	0	1	14
14	伊藤 早紀		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
15	沼尻 阿純		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
コーチ	三須 由雄									0	2	8	1				
出場: ×は先発、/は出場			52	0	11	21	58	10	14	13	20	42	17	8	4	7	200
確率				0.0%		36.2%		71.4%									
											計	62					

2分毎による得点の推移



戦評

初戦の辛勝後、中外バランスよく得点し、着実に勝ち上がる土浦日大とスピード気力で接戦をものにしてきた常葉学園との対戦。

第1P、両チームマンツーマンでスタート。土浦日大#7淀野のドライブインで先制するがすぐ常葉学園#4風間の3Pでいれ返し攻め合いの様相でスタートする。2分過ぎより土浦日大の得点が止まる間、常葉学園#5西野のドライブイン等の攻めで、点差を離していき、たまたず4分35秒土浦日大タイムアウト。その後、土浦日大#8君山の左右からの連続ドライブインで2点差まで詰め寄るものの、残り1分、常葉学園#7りゅう、#5西野の3P、2本決まり8点差で第1P終了。

第2P、常葉学園#11坂元の3Pを皮切りに始まり、#4風間の3P、#5西野の得点により5分過ぎには14点のリードとなる。その後、土浦日大#5橋本のハイポストのシュートや、#9近内のインターセプトからの速攻のシュートで、土浦日大ペースになった時、4分49秒、常葉学園TO。その後両チーム共に持ち味を出す攻防で、31対21の常葉学園10点リードで前半終了。

第3P、土浦日大センター#13谷村にボールを集めながら攻めていくのに対し、常葉学園#4風間、#5西野のドライブインを中心に応戦する。しかし、土浦日大の#5西野に対するタイトなディフェンスが功を奏し、残り5分無得点の間、#7淀野の果敢な攻めにより3点差まで追いつき第3P終了。

第4P、土浦日大は、立ち上がり#6小沼、#7淀野の1対1が決まり同点から一気に引き離しにかかる。たまたず常葉学園4分18秒にタイムアウト。しかし、リズムを崩した常葉学園は、ドライブインやシュートが決まらない。焦りの見える常葉学園に対し、時間を使って確実にプレイした土浦日大が点差を保ち快勝する。

主審	須黒 祥子	副審	内藤 学	戦評	菅野 正 (埼玉県高体連)
----	-------	----	------	----	---------------

3P: スリーポイントシュート, 2P: 2ポイントシュート, FT: フリースロー, OF: オフェンス, DF: ディフェンス, TO: ターンオーバー, ST: スティール, AS: アシスト, BS: ブロックショット